

# 経 営 協 議 会 報

総 務 部 総 務 課

平成17年5月30日（月） 13:50～16:30

## 審 議 事 項

### (1) 平成16年度決算について

大元理事から、文部科学省に提出する「平成16年度国立大学法人琉球大学事業報告書」中「琉球大学の概要」について、資料に基づき説明があった。

また、「事業の実施状況」について「平成16事業年度に係る業務の実績に関する報告書（未定稿）」を作成中であり、その内容については、「全体的な状況」として当該報告書の冒頭に取りまとめることとしており、現時点においての下記項目の概略について説明があった。

- I. 大学の教育研究等の質の向上
- II. 業務運営の改善及び効率化
- III. 財務内容の改善
- IV. 自己点検・評価及び情報提供
- V. その他業務運営に関する重要目標

学長から、「平成16年度財務諸表」について、貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書、利益の処分に関する書類、国立大学法人等業務実績コスト計算書等について資料に基づき説明があった。

引き続き「平成16年度決算報告書」についての説明があり、審議の結果了承された。

### (2) 平成18年度概算要求について

古謝理事及び財務企画課長から、平成18年度概算要求の基本方針（案）及び要求事項一覧（案）について、資料に基づき説明があった。

概算要求事項については、文部科学省と協議のうえ、採択の可能性の高い事業から要求していく旨の説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。なお、学外委員から次のような意見があった。

- ・ 外部資金を獲得するには、地元の自治体との連携を密にし産官学連携の取組みを推進し、文部科学省以外の公募への取組み等、大学の知的財産をPRする必要がある。
- ・ 概算要求については、各学部ごとの要求に拘らず大学として取組む要求事項も重要である。

## 報 告 事 項

### (1) 監事報告

平監事から、本学の卒業生の進路状況、就職率等について九州地区他大学との比較の資料の説明があり、就職率のアップについて提言があった。

### (2) 琉球大学理事の新体制について

学長から、6月1日以降の理事の新体制について、理事の職掌を見直し次のおりとするものの報告があった。

また、学長から、5月31日付けで任期満了となる古謝理事、村山理事の紹介があり、両理事から退任の挨拶があった。

- |                 |       |
|-----------------|-------|
| ・企画・経営戦略担当      | 嘉数 啓  |
| ・教育・学生担当        | 平良 初男 |
| ・研究・社会連携・国際交流担当 | 比嘉 辰雄 |
| ・財務・施設・医療担当     | 岩政 輝男 |
| ・総務担当           | 大元 正康 |